

### 平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月10日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	5-7-1-3	
事務事業名 地方バス路線維持対策事業支援事業				部等名	産業建設部	
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	地域交通対策事業	課等名	商工労政課
	一般	01-020106004	細々目名		係等名	産業統計係
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり			
	施策	7	新交通システム（巡回バス等）の充実			
	基本事業名	1	バス路線網の整備			

事業概要 実施内容	生活交通路線の維持対策に必要な経費について補助する。				
根拠法令等	道路運送法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（ 年度 ~ 年度）			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	10,087,300 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	10,087,300 円

#### 1. 事務事業の現状把握 (Do)

##### (1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		路線バス事業者	
手段（事業の具体的な内容、手順等）	地方バス路線の運行維持に赤字分を補助	活動指標名・式（アウトプット）	活動の大きさを表す指標
		指標 (1) 名称	1日あたりの輸送人員
		指標 (2) 名称	運行日数
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）	地方バス路線の運行維持を図る。	成果指標名・式（アウトカム）	意図の達成度を表す指標
		指標 (1) 名称	利用割合
		指標 (2) 名称	1日あたりの利用者数÷人口
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか			
市民の交通手段と利便性の確保			

##### (2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度（実績）	年度（実績）	18年度（実績）	19年度（実績）	20年度（見込み）	年度（最終目標）
指標	活動指標（1）	人			3.1	3.1	
	活動指標（2）	日			291	291	
	成果指標（1）	%			0.0017	0.0017	
	成果指標（2）						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			10,087	10,088
	事業費計（A）	千円			10,087	10,088	
	職員数	人				0.7	0.8
	人件費	千円				8,373	8,373
人件費計（B）	千円				5,861	6,698	
総事業費（A+B）	千円				15,948	16,786	

##### (3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
自家用車が増加し、年々バス利用者は減となっており、今後ますます少なくなっていくと思われる。
この事業に対して、関係者（市民・議会・事業対象者・利害関係人等）からどんな意見や要望が寄せられていますか？
運行機関の切替や新しい交通システムへの移行が迫られている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
交通弱者の生活交通手段の確保に結びつく	バスは市民の生活交通となる公共交通機関である	運行見直しが必要
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
利用者が少ないので廃止を前提に検討	主に高齢者・高校生が利用しているが、足の確保ができなくなる	多目的交通 (乗合タクシー等)
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
地元の貸切バス事業者に運行を切替えることにより、大幅なコストダウンが可能	地元の貸切バス事業者に切替えることにより、大幅なコストダウンが可能	バス利用者から使用料を負担していただいている

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	利用人数が少なくなっていることは、公共交通の足の確保の意義が薄れてきている。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
市営バス・広域バス・地域路線バス・巡回バスも含めて地域全体の中で新しい交通システムの構築を検討																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
近隣市町村の同意を得て公共交通会議の中で既存路線の廃止、新規路線運行について同意を得る																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						